

標記の件について、下記の通り報告します。

記

提出年月日 7 年 3 月 24 日

プログラム No.		プログラム名称	先進工場見学
学 科 名	農業機械科	担 当 者 名	小玉 哲
参 加 生 徒	1 学年	延 べ 人 数	13 名
実 施 会 場	舞台ファーム 美里グリーンベース レタス工場		
実 施 目 標	① 先進企業の視察研修を通して最先端技術を意欲的に修得する態度を養う。 ② ③		
実 施 内 容	① レタスの水耕栽培について、施設を回りながら、土入れ作業、播種、育苗、栽培、出荷の一連の流れの説明を受けて見学した。 ② 質疑応答 ③		
実施日・実施回数 及び実施時数	令和7年2月3日（月） 1回2時間		
外 部 講 師	区 分	<input type="checkbox"/> 産業実務家教員 <input type="checkbox"/> 産業連携 CD <input checked="" type="checkbox"/> その他（依頼先職員）	
	所属・役職・氏名	舞台ファーム 美里グリーンベース 総務課職員	
教育課程への位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 総合実習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 課題研究 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
記 録 写 真			
実 施 成 果	① 土入れ作業、播種から収穫、出荷までの植物工場の一連の作業工程を理解できた。 ② 質疑応答においても次から次へと良い質問が出て、とても充実した見学であった。		
実 施 課 題	① 見学に備えての事前指導の時間が必要である。 ② 農業関連会社で、どのように科の特色を生かしたらよいか。 ③		
備 考		

(※1) プログラム No. は予算等管理用『事業計画一覧表』の No. と一致させてください。

(※2) 産業実務家教員等に関しては、授業単元毎、月毎など作成区分を工夫ください。